

## 【ボードミーティング議事録】

実施日：2020年7月26日（日）10：00～11：15（日本時間）

参加者：

（ボードチーム）Michell、Mandy、樹下、鬼塚、石井、koka、Tarn、泉、Channa、萩原  
（オブザーバー）真殿、吉田  
（事務局）篠崎、尾場瀬

（1）校友会のミーティング参加にあたって

コロナの状況でいろいろな変化がある、ボードチームとして何が出来るか考えながら参加してほしい

（2）チャプター・校友担当

①Alumni Social Development Grant の選考結果

- ・3件応募→3件採択→1件辞退→2件のプロジェクト進行中
- ・プロジェクトはオンライン実施
- ・今年度は積極的に広報しなかったのが応募が少ない（来年度以降、積極的に広報したい）

②2020年度RLMの実施やチャプター対応について

・実施しないことを検討しているが、短時間でもオンラインで会う場をつくるかどうか再検討

- ・チャプター状況の更新と共に個別フォローを実施
- ・現在までのRLM（リーダーズミーティング含む）内容の振り返り整理していく年にする（RLMやりっぱなしでなく、今後のやり取りや緊急時対応をスムーズにするための時間にする）

・チャプターマニュアルの更新

③九州ユニット構想について

・福岡・大分・熊本チャプターと一緒にイベントを実施する際、ユニットとして活動したいと連絡あり

固定費は出さず、都度申請→必要なイベントだと判断した場合のみ一部経費を補助する予定

（3）PR・学生担当

①校友会のビデオ製作

- ・8月完了→9月の卒業式で流せるようにする
- ・15秒ほどの動画を各チャプターに案内予定

②Facebookを活用

チャプターが動いていない状態

③ループスのMTGへのボードメンバーの参加

- ・年間スケジュールを作成、参加してほしいミーティング日程候補を出してもらう

(定例ミーティングには2週間に1回くらい出ていただきたい。ただイベント前や試験前は実施しない。)

#### ④学生向け奨学金制度

- ・制度見直し中、秋セメスターに募集開始を予定

#### (4) 財務担当・タスクフォース

##### ①今年度予算(大きく変更する)

- ・2(北陸・福岡)チャプターへ固定費を支払い済み(中部・関東チャプターは次年度に持ち越し予定)

- ・動けていないチャプターも多い

##### ②入学時の代理徴収

- ・国内学生は通常通り案内&徴収
- ・国際学生には案内していない、秋セメスターに案内するか検討中
- ・代理徴収は大学の状況に左右されるため校友会で自立した徴収方法が必要だと再認識

##### ③監査

- ・7月初旬実施

・定額制の導入(どのようにお金を管理するのか)を受けて、チャプターも独立した体制であるため各チャプターにお金の管理をしっかりとってもらうことが重要  
透明性を確保するため、EXCELフォーマットを作成し、収支の報告を義務付&校友会ホームページに掲載など検討している

##### ④タスクフォース

- ・20年後もAPU校友会の存在意義も考えて進めている
- ・校友会の価値ってなんだろう?1500万円/年必要?等、基本的なところから考え直している
- ・コンサルタント選定中
- ・2021年度実証実験、2022年度本格開始、2025年度1500万円/年達成

#### (5) IT担当

##### ①zoomの導入

- ②コロナ禍を受けて校友を支援するようなものをPRチームと一緒にプロジェクトしてみたい

#### (6) 20周年

- ・企画ストップ
- ・10月に大学と来年度に向けて再調整

#### (7) 事務局

- ①APURENのキックオフ@zoomが8月1日に実施

- ②APUHandsの活動(月1で実施)共有

- ③ヨーロッパチャプターが総会開催予定、学長に参加してもらいたいと要望あり

- ④ウズベキスタンチャプターが設立予定、大学と協力して学生支援を主に検討中
- ⑤ニューヨークチャプターの設立は中断中→ミッシェルさんがフォロー
- ⑥2020年9月秋卒業式に向けて校友会広報についても考えていきたい→PRチームが検討する
- ⑦20周年
  - ・ホームカミング=卒業生が沢山帰ってくることをイメージ(学長)
  - ・with/after コロナで実施するプランも検討する必要がある
- (8) その他
  - ①校友向けアンケート実施中
    - ・アイデアがあれば8月31日までに、けいこへ連絡
  - ②顧問・吉田さんよりコメント
    - ・after/with コロナの中で、次の校友会がどうあるべきか?を考えることが必要
    - ・会うことが前提とされていた中から、ボードチームとして他の方法などリードしていくことが大事
  - ③学校法人立命館の評議員の決定
    - ・真殿紘輔さんが選任された
  - ④副代表の任期
    - ・2021年3月末でミッシェルさん(SAチーム)が副代表の任期満了を迎える
    - ・真殿さんが副代表として候補に挙がっている
- (9) 次回ボードミーティング
  - ・10月18日または25日実施予定